

産業委員会

市の経済文化部、農林部及び農業委員会の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎近藤吉一郎 ○河本英敏
 秋山幸則、川崎 修、庄司勝義、竹内邦彦
 中島完一、森岡和雄

今期定例会に付託された議案十四件について審査した。議案第六十一号「一般会計補正予算（第二次）」では、津山文化センター管理運営事業に關し、レストランの再開について、指定管理者の直営は困難であるが業者公募の可能性を協議したいとの答弁があった。ロビーに喫茶スペースだけでも設置するよう要望を付した。津山空路利用促進事業については、乗合タクシーの運行サービスのP

Rのため、広告チラシを作成したとの答弁があった。その他、津山市・西川線共同バス運行委託料や中山間地域等直接支払交付金の返還金等について質疑応答がなされたのち、全員一致で原案のとおり可決した。

議案第六十九号「ふるさと津山サポート基金条例」では、職員に対し寄付の呼びかけを行うべきとの意見に対し、イントラネットでの掲示等により職員に要望したとの答弁など質疑応答後、全員一致で原案のとおり可決した。

議案第七十六号から議案第八十五号の「指定管理者の指定について」では、現指定管理者である（財）あばグリーン公社職員の処遇について質し、指定管理者募集要項にて希望者には継続雇用を依頼しているとの答弁があった。審査の結果、これら十議案は全員一致で原案のとおり可決した。

議案第九十二号「工事請負変更契約について」及び議案第九十四号「一般会計補正予算（第三次）」については、全員一致で原案のとおり可決した。



視察日程

平成二十年五月十二日（月）

十三日（火）

場所と目的

鹿児島県大口市

●山間農地安心安全作物生産振興特区の取り組みについて

鹿児島県霧島市

●地域まちづくり支援事業について

大口市では、平成十六年三月に農業生産法人以外の農業参入

を可能にする「農業特区」の認定を受け、山間遊休地の利用促進及び経営状況の厳しい建設業の経営多角化や組織としての活力維持のため支援を行ってきた。現在、農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、企業は農業に参加しやすい状況となったが、実情は参加企業が少なく、企業の事業維持には採算面での問題点が指摘されている。

霧島市では、地域の創意工夫に基づく魅力的な地域づくりを維持するため、地域住民が主体となって独自のテーマや目標を設定したまちづくり計画を策定し、住民自らが考えたユニークな事業に対して助成する「地域まちづくり支援事業」を創設している。同市内九十地区のうち三十四地区の地区自治公民館で実施され、行政だけでは届かない地域の問題点を住民が共有し、地域の活性化に向けて意欲的に取り組んでいる。

◎ 政治家に対し、寄付を出すように勧誘や要求することは禁じられています。